

第101期

中間期 株主通信

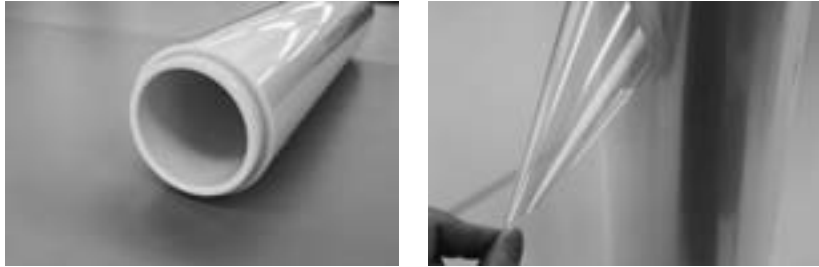


平成22年4月1日から平成22年9月30日まで



株式会社 寺岡製作所

TOPICS 新製品紹介 半導体関連部品製造工程に使用されるマスキングテープ

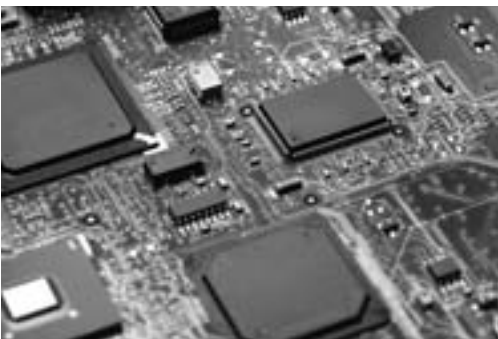


当社は、2010年4月に、半導体関連部品の製造工程に使用されるマスキングテープの新製品を発売いたしました。

非常に薄い厚さの糊を均一に塗ることで目的とする特性を安定して発揮し、工程終了後にスムーズにはがせる点が特長です。

従来は、品質を安定させることが難しかった製品でしたが、2009年4月より茨城工場で操業を開始した新生産ラインで製造することで、クリーン度と塗工精度が飛躍的に増したため、極めて安定した品質の製品を出荷することが可能となりました。出荷高は今後順調に伸びていく見込みです。

パソコンに代表されるあらゆる電子機器は、半導体なくしては成り立たないほどとされています。また半導体が制御する電子機器は従来のものに加え、医療や介護分野等、私たちの生活に一層広がりを見せていくと考えられます。当社はこれからも成長が期待される半導体市場を重要市場と位置付け、製品開発・販売を強化し、高機能製品の展開を図っていきます。



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。さて、当社グループ第101期中間期（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）の事業の概要についてご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、アジア新興国向けを中心とした輸出の増加などにより、企業業績回復の兆しが見られましたものの、引き続き弱い内需、世界的景気後退懸念、急速な円高および株価の低迷など先行きの不透明感は依然として払拭されない状況にありました。

このような環境下、織布や天然ゴムなどの原材料の価格が高止まりするなど、当社グループを取り巻く経営環境は厳しいものがありましたが、主力製品群である電子用テープを中心に積極的な営業活動を展開し、新製品の拡販および海外市場の開拓に注力するとともに、経営の一層の効率化に努めました。以上の結果、当中間期の連結売上高は、116億53百万円（前年同期比6.3%増）となり、連結営業利益は、4億56百万円（前年同期比286.4%増）、連結経常利益は4億41百万円（前年同期比286.8%増）となりました。しかしながら、大宮工場の閉鎖に伴う事業構造改善費用および投資有価証券評価損を計上したため連結中間純利益は1億1百万円（前年同期比68.3%増）となりました。

当中間期の業績を製品部門別に見ますと、以下のとおりになります。

〈梱包・包装用テープ〉

梱包・包装用テープにつきましては、内需低迷により市場全体が伸び悩んでいる中、海外からの安価品の流入が多くなり、競争は激化の一途をたどり苦戦を強いられました。当部門の売上高は21億31百万円（前年同期比5.3%減）となりました。

〈電機・電子用テープ〉

電機・電子用テープにつきましては、世界市場での携帯電話、スマートフォンや薄型テレビ等のデジタル機器の需要は持続的な拡大が続いており、順調に売上を伸ばしました。しかし、8月以降は顧客の生産調整の影響により、売上高はやや鈍化の傾向を示しております。当部門の売上高は、62億96百万円（前年同期比13.0%増）となりました。

〈産業用テープ〉

産業用テープにつきましては、公共事業の減少など市場は低調であったものの、P-カットテープ（ポリエチレンクロステープ）や養生用テープにつきましては全般的に堅調に推移いたしました。当部門の売上高は、32億26百万円（前年同期比2.7%増）となりました。

なお、中間配当金につきましては、1株につき5円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

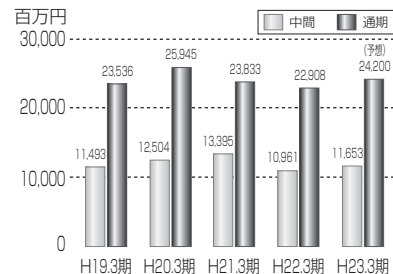
平成22年12月
代表取締役社長

寺岡敬之郎

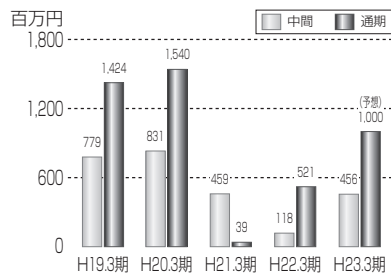
科目 \ 期別	前中間期 (平成21年9月中間期)	当中間期 (平成22年9月中間期)	前期 (平成22年3月期)
売上高	10,961 百万円	11,653 百万円	22,908 百万円
営業利益	118	456	521
経常利益	114	441	589
中間(当期)純利益	60	101	359
総資産	31,185	31,916	32,098
純資産	23,484	23,559	23,669
売上高営業利益率	1.1 %	3.9 %	2.3 %
売上高経常利益率	1.0	3.8	2.6
自己資本比率	75.3	73.8	73.7
1株当たり中間(当期)純利益	3.00 円	5.14 円	17.93 円
1株当たり純資産	1,169.56	1,194.11	1,199.66

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

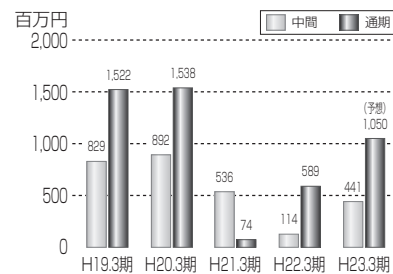
売上高



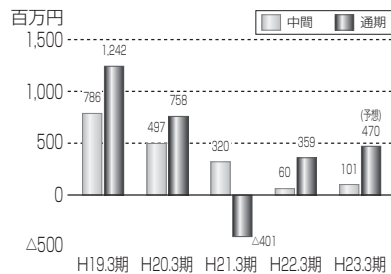
営業利益



経常利益



中間(当期)純利益

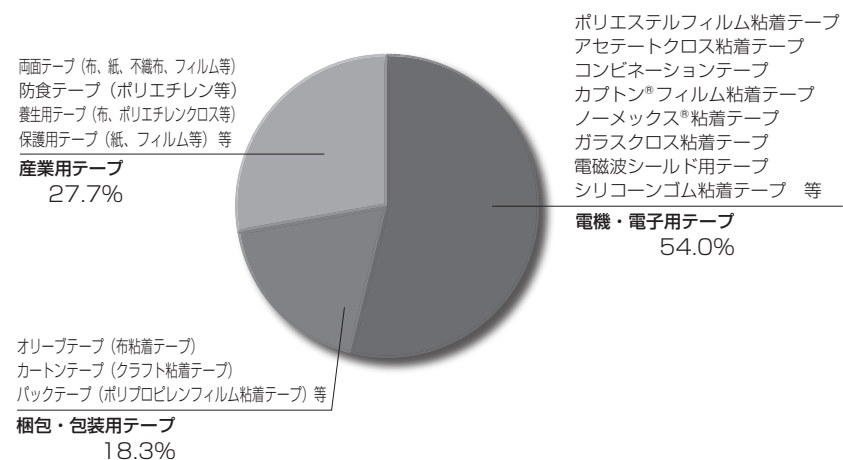


◎製品部門別連結売上状況

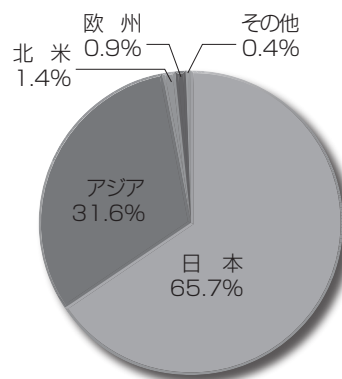
(単位: 百万円)

科目 \ 期別	前中間期 平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで	当中間期 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで	前年同期比 (%)	前期 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで
梱包・包装用テープ	2,250	2,131	△ 5.3	4,589
電機・電子用テープ	5,570	6,296	13.0	11,797
産業用テープ	3,141	3,226	2.7	6,522
合計	10,961	11,653	6.3	22,908

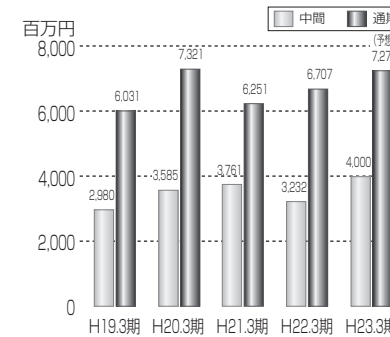
◎製品部門別連結売上内訳



◎地域別売上構成比



◎海外売上高推移



中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別		
	前中間期末 平成21年9月30日現在	当中間期末 平成22年9月30日現在	前 期 末 平成22年3月31日現在
(資産の部)			
流 動 資 産	15,380	18,103	17,507
現金および預金	6,086	8,244	7,420
受取手形および売掛金	6,202	5,915	6,446
商品および製品	548	708	665
仕 掛 品	1,381	1,573	1,496
原材料および貯蔵品	911	1,240	1,042
繰延税金資産	148	275	275
そ の 他	112	154	172
貸倒引当金	△ 12	△ 9	△ 12
固 定 資 産	15,805	13,813	14,591
有 形 固 定 資 産	13,018	11,641	12,163
建物および構築物	3,502	3,102	3,353
機械装置および運搬具	5,292	3,927	4,590
土 地	3,784	3,861	3,861
建設仮勘定	166	564	130
そ の 他	272	186	226
無 形 固 定 資 産	155	100	124
投資その他の資産	2,631	2,071	2,302
投資有価証券	2,150	1,868	2,101
繰延税金資産	299	64	36
そ の 他	212	170	195
貸倒引当金	△ 31	△ 32	△ 31
資 産 合 計	31,185	31,916	32,098

(注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 前中間期末 23,805百万円 当中間期末 23,319百万円 前 期 末 24,950百万円
 2. 受取手形割引高 59百万円 23百万円 43百万円
 3. 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

科 目	期 別		
	前中間期末 平成21年9月30日現在	当中間期末 平成22年9月30日現在	前 期 末 平成22年3月31日現在
(負債の部)			
流 動 負 債	5,249	6,151	6,047
支払手形および買掛金	3,487	3,758	3,879
短 期 借 入 金	13	3	3
1年内返済予定の長期借入金	375	500	500
未 払 法 人 税 等	60	62	52
未 払 費 用	499	579	605
そ の 他	813	1,247	1,007
固 定 負 債	2,451	2,206	2,382
長 期 借 入 金	2,125	1,625	1,875
退職給付引当金	148	378	323
繰延税金負債	0	18	18
そ の 他	88	120	88
負 の の れ ん	89	63	76
負 債 合 計	7,700	8,357	8,429
(純資産の部)			
株 主 資 本	23,425	23,550	23,528
資 本 金	3,904	3,904	3,904
資 本 剰 余 金	3,491	3,491	3,491
利 益 剰 余 金	16,030	16,291	16,269
自 己 株 式	△ 1	△ 136	△ 136
評価・換算差額等	59	8	140
その他有価証券評価差額金	232	244	283
為替換算調整勘定	△ 172	△ 235	△ 143
純 資 産 合 計	23,484	23,559	23,669
負債および純資産合計	31,185	31,916	32,098

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前中間期	当中間期	前 期
		平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで	平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで	平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで
売 上 高		10,961	11,653	22,908
売 上 原 価		8,218	8,803	17,155
売 上 総 利 益		2,742	2,850	5,752
販売費および一般管理費		2,624	2,393	5,230
営 業 利 益		118	456	521
営業外収益		104	71	170
営業外費用		108	87	103
経 常 利 益		114	441	589
特別利益		—	42	14
特別損失		—	338	28
税金等調整前中間(当期)純利益		114	145	574
法人税等		54	43	58
法人税等調整額		—	—	157
中 間(当 期) 純 利 益		60	101	359

前中間期 当中間期 前期

- (注) 1. 営業外収益の主要項目
 受取利息 0百万円 1百万円 1百万円
 2. 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前中間期	当中間期
		平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで	平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前中間純利益		114	145
減価償却費		1,195	933
貸倒引当金の増減額(△は減少)		1	△ 2
退職給付引当金の増減額(△は減少)		120	55
受取利息および受取配当金		△ 25	△ 28
支払利息		25	22
投資有価証券売却損益(△は益)		—	△ 42
投資有価証券評価損益(△は益)		—	87
事業構造改善費用		—	188
売上債権の増減額(△は増加)		△ 951	480
たな卸資産の増減額(△は増加)		338	△ 328
仕入債務の増減額(△は減少)		199	△ 79
その他		415	24
小計		1,432	1,454
利息および配当金の受取額		25	28
利息の支払額		△ 25	△ 22
法人税等の支払額		127	△ 31
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,561	1,428
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△ 1,466	△ 356
無形固定資産の取得による支出		△ 12	△ 2
投資有価証券の取得による支出		△ 1	△ 1
投資有価証券の売却による収入		1	140
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,479	△ 220
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		△ 16	3
長期借入金の返済による支出		—	△ 250
自己株式の取得による支出		△ 0	△ 0
配当金の支払額		△ 60	△ 78
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 76	△ 325
現金および現金同等物に係る換算差額		△ 47	△ 58
現金および現金同等物の増減額(△は減少)		△ 42	824
現金および現金同等物の期首残高		6,128	7,420
現金および現金同等物の中間期末残高		6,086	8,244

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

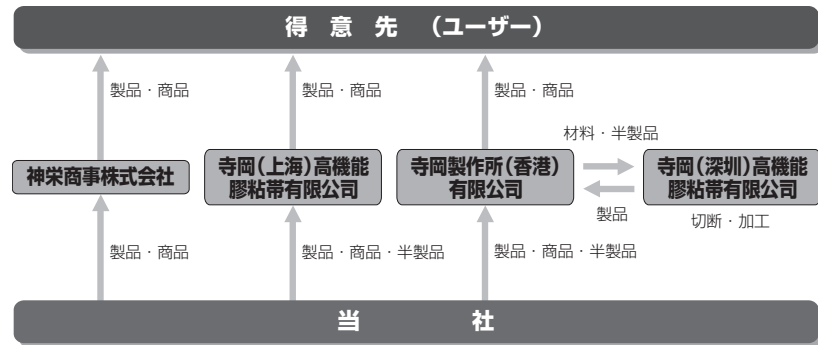
単体財務情報（ご参考）

科目	期別	前中間期 (平成21年9月中間期)	当中間期 (平成22年9月中間期)	前期 (平成22年3月期)
売上高		10,667 百万円	11,414 百万円	22,409 百万円
営業利益		49	423	423
経常利益		45	370	458
中間(当期)純利益		15	50	269
総資産		30,431	31,130	31,265
純資産		22,908	22,950	23,019
1株当たり中間(当期)純利益		0.76 円	2.57 円	13.48 円
1株当たり純資産		1,140.83	1,163.28	1,166.71

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

◎連結対象会社

- 連結子会社 寺岡製作所(香港)有限公司
 寺岡(上海)高機能膠粘帯有限公司
 寺岡(深圳)高機能膠粘帯有限公司
 神栄商事株式会社



会社の概要 (平成22年9月30日現在)

社名 株式会社 寺岡製作所
 TERAOKA SEISAKUSHO CO.,LTD.
 創業 大正10年2月11日
 設立 昭和18年5月5日
 資本金 3,904百万円
 従業員数 600名(連結) / 553名(単体)

主な事業所
 本社 東京都品川区広町一丁目4番22号
 (〒140-8711)
 TEL (03) 3491-1141
 FAX (03) 3491-1286
 支店 東京・大阪・名古屋
 営業所 仙台・大宮
 工場 茨城・佐野・函南
 研究所 東京
 子会社 寺岡製作所(香港)有限公司
 寺岡(上海)高機能膠粘帯有限公司
 寺岡(深圳)高機能膠粘帯有限公司
 神栄商事株式会社

株式の状況 (平成22年9月30日現在)

発行可能株式総数 80,000,000株
 発行済株式の総数 20,081,955株
 株主数 2,568名
 大株主(上位10名)

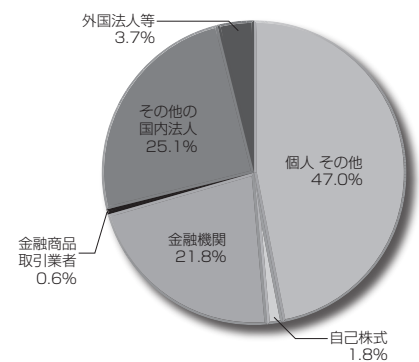
株主名	持株数 千株	持株比率 %
寺岡製作所取引先持株会	1,957.2	9.9
寺岡敬之郎	883.2	4.5
株式会社三菱東京UFJ銀行	818.8	4.2
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託)	810.8	4.1
株式会社りそな銀行	678.8	3.4
野村信託銀行株式会社(投信口)	642.9	3.3
寺岡くに子	526.0	2.7
寺岡製作所従業員持株会	492.0	2.5
ザバンクオブニューヨークノントリー ティー ジャステックアカウント	316.0	1.6
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	308.2	1.6

(注) 自己株式(352,414株)は、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

役員 (平成22年10月31日現在)

代表取締役社長 寺岡 敬之郎
 常務取締役 高木 清博
 常務取締役 川口 健男
 取締役 渡邊 順
 取締役 野見山 豊
 取締役 伊藤 信男
 取締役 大堀 裕由
 常勤監査役 服部 元昭
 監査役 中村 裕一
 監査役 島 本 和 徳

所有者別保有状況



株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月開催
配当金をお支払いする株主確定日	3月31日 (中間配当を行う場合 9月30日)
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
公 告 方 法	電子公告の方法により行います。ただし、 電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。 ホームページアドレス http://www.teraokatape.co.jp/
上 場 取 引 所	東京証券取引所 市場第二部
証 券 コ ー ド	4987

お知らせ

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社 寺岡製作所

〒140-8711 東京都品川区広町一丁目4番22号
<http://www.teraokatape.co.jp/>